

埼玉県景気動向指数

令和4年(2022年)10月分の概要

令和4年12月27日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、改善を示している。

2 指数の動き

- 10月のCIは、先行指数：125.7、一致指数：85.7、遅行指数：87.9となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して1.3ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.33ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、1.55ポイント下降し、9か月ぶりの下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.3ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.34ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.41ポイント上昇し、8か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.2ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.63ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.29ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	0.35
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.28
C8: 県生産財出荷指数	0.20
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.12
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.12
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.11
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.39
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.38
C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.13

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

